

HEIMAT

2

KYOTO UNIV.

ONGAKU KENKYUKAI

ハイマートのあゆみ

私たちの合唱団は、一昨年の春、当時殆どピアノを弾く人ばかりの団体になっていた音楽研究会の中に、合唱グループとして誕生したもので、その年はほんの十人内外でしたが、それだけに昼休みには必ず集まって、和気あいあいと練習していたものでした。昨年春に入ると、多くの新入生を迎えて一躍40人の合唱団になり、大きく脱皮の年となりました。その後夏の舞鶴郊外松尾寺における合宿でチームワークを固め、秋には初めて定期演奏会をもつことができたのでした。

今年はさらに人数も60人をこえ、今や量より質の向上を目指す時となりました。幸い今年は技術・運営両面に優秀な新人が多く、6月の小合宿、京都工織大演奏会の賛助出演、奈良女子大との交歓演奏会、8月末の岐阜県蛭ヶ野高原の4泊5日に亘る合宿など何れも成功裡に終りました。

私たちは音楽研究会の一員であるだけに、各自声楽やピアノその他のプレイヤーであり、レコードコンサートも楽しむなど、単に合唱のみにとどまらず、広い音楽的素地を持つとしているところに特色があります。私たちにはまだまだ生みの悩み、育ちの悩みが多くありますが、年々確実により高い段階へと成長しております。どうか今後の私たちをあたたかく見守っていただきたくお願いする次第です。

高 松 健

ハイマート合唱団 第2回定期発表会

38年12月3日 P.M. 6.30
大谷ホール

ごあいさつ

本日ここに、第2回目の演奏会を開催出来ます事を、団員一同、深く喜んでおります。

御来場の皆様に心からお礼申しあげます。

ハイマートは「ふるさと」の意であり、団員の心のよりどころ、「心のふるさと」でありますようにとの願いがこめられているのでございます。創造の喜びと苦しみとを互いに分かち合って、今まで歩んでまいりました。

生れて3年目、色々と苦難も多く、数々の屈折もありましたが、その度に団員の創造への意欲は燃え高まってまいりました。

どうか、今後のハイマートの成長を見守って下さいませ。

心こめて歌うつもりです。この演奏を通して皆様と何かの共感が得られましたら、この上ない喜びです。

最後に率直な御批判を下さいますようにお願い致します。

林 恒徳

Programme

I 私たちのなつかしいうた

も す が 枯 木 で
い ろ り
冬 か ら 春 へ
イ, 山 お ろ し
ロ, い ろ り
ハ, 春

船

指 挥 林 折 三

茨 木 地 方 民 譜
小 平 時 之 助 編 曲
村 谷 達 也 作 曲

は ら た ろ う 作 曲

鶴 狩 満 道 作 曲
清 水 倭 作 曲

II マドリガル集

かわいらしい フィリス
おとめはわらい
楽しい嬉しいあの日

指 挥 沖 吉 和 祐

J. Farmar

T. Morley

J. Dowland

美しく青きドナウ

伴 奏 佐々木 和 子

J. Strauss

津 川 圭 一 訳 詞

III 京都工芸繊維大学・男声合唱

男 声 合 唱 組 曲 「人 間 の 歌」

指 挥 竹 本 一 郎

縫 い つ け る
涙 の 塩
涙 の 足 跡
また 一 つ
木 が ら し
年 の わ か れ

堀 口 大 学 作 曲

多 田 武 彦 作 曲

婦人服・服地と毛糸の店

(京都ショッブリーグ加盟店)

シマムラ洋装店

京・東山線クマノ神社電停前
TEL ⑧4358

Programme

IV みんなと歌を！

V 組曲 「冬のもてこし春だから」 指揮 林哲三
伴奏 井土武子
作詞 三好達治
作曲 清瀬保二

VI 「天地創造」 指揮 沖吉和祐

F. J. HAYDN

天は神の栄光を語る 伴奏 川隅裕子
solo sop. 大岡茂子 野口泰子
ten. 武光重英
bass. 滝沢宏一
おおみわざ成りぬ 伴奏 佐々木和子

各国産珈琲・サンドウィッチ

アルペン珈琲店

open A.M. 7.00

百万辺電停東 TEL 78-2602

曲 目 解 説

私達のなつかしい歌

① 「もずが枯木で」

茨木地方の民衆の中からいつのまにかうたい出された素朴な民謡が合唱に組まれたものです。うたい出されたというよりもむしろ、語りかけられたという方が適切でしょう。

一見明るそうなメロディーの中にも、戦争が素朴ないなかにまでおしよせてきた、悲しきれども怒りにみちた気持がひめられています。

② い ろ り

厳しい冬の中にわずかに人々をなぐさめ、そして春へのエネルギーをあたためてくれるいろりの火をみつめて、静かにうたいます。

最初のハミングに、何かの力がひめられていることが感じられたら…………。

③ 「冬 か ら 春 へ」

これは作曲者原太郎氏の東北民謡研究の中からうまれた、最もすぐれたものの1つで、

組 曲「冬のもてこし春だから」

三好達治の詩に、清瀬保二が作曲した組曲で、1961年秋、文部省芸術祭で芸術祭賞をうけたものです。

曲は3つの部分に分かれ、さらに第一部が二部分に分かれています。

『小さきものの命をはりし、小さきもののうたひをはりし、新しき沈黙のうへ…………何ものか來りささやく…………』

滔々と雄大に流れる序奏部は、静かな中にも、何か新しい限りのない力がこめられています。やがて、ひなげしのつぼみの1つが姿

イ、「山おろし」、ロ、「いろり」ハ、「春」、からなる組み歌で、やはり厳しい冬から、すべてのものが動き出す、春への移行の間の、農民の愛情を素朴にうたったものです。

都会のビルディングの谷間から、すっかりわすれられた、なまたたかい土のにおいを運んでくるように努力しているのですが、…………。

④ 「船」

『あれみろ、マコト、あれが汽船というもんだぞ…………』

上の3つの曲とは、ガラッと趣きがかわります。ここに登場するのは、山の中から出てきてはじめて汽船を見る幼い少年マコトです。テレビもコマーシャル・ソングも知らない、幼ないマコトに、暖かい気持で、話しかけてやるのです。

林 哲三記

をあらわすと同時に、すべてのものが、沈黙をうちやぶり、新しい一步を動きはじめるのです。

『友らみな、額をあげよ、かく歌ひ、燃ゆるひなげし。』

この2つの部分からなる第一部がこの曲の中心をなしています。

一度、この詩をじっくりと読んでみましょう。

私達なりにとらえたこの詩の美しさを、うまく表現できますかどうか…………。

林 哲三記

味は一流・価は三流

本場の味でおなじみの…………

大衆中華

東一条西入

東園

TEL ⑧ 4908

プロフィール

昨年に引き続き、貴ハイマートの定期演奏会に、再び賛助出演が決り、部員一同、大いに喜びとするところであります。

さて、私達合唱団は、今年で第七回定期演奏会を迎える訳ですが、これまでの活動は、どちらかと云えば、消極的（即ち、部員の獲得や、内部の結束などという問題）だったと言えるでしょう。然し、昨年度、本年度と、次々と新しい企画が計画され、実行されて来て、合唱団としての方向が、確立されようとしています。今年は、その意味で、第二の出発点となる、重要な年と言えます。選曲についても、これまでとは違った、新しい方向が、充分表現出来るようなものが、選ばれ、団員一同、一致して取り組んでいます。

今日の曲目は、「人間の歌」です。どこまで表現出来ますか、どうか。厳しい御批判を、お待ちしております。

京都工芸繊維大学 男声合唱団一同

「天地創造」とハイドン

オラトリオ「天地創造」は「四季」と共に、「交響曲の父」とあがめられるハイドンを、「宗教音楽のハイドン」として有名にさせた、66才の時かかれた曲です。これは旧約聖書の創世記の語る所をオラトリオにしたものですが、最初にこれを試みたのは英國詩人リドレイです。彼はミルトンの「失樂園」に基き、ヘンデルの為にオラトリオの台本を書きましたが果しませんでした。ハイドンの友人シュヴィーテンはこれを短縮し、独訳して今日みられる形式の台本を作りました。シュヴィーテンは好楽貴族達の社交界の秘書をしていました。

初演は1798年4月29日、ウィーンのシヴァルシ

エンペルク邸における私的な演奏会でハイドン自身の指揮で行われました。翌99年作者の命名日である3月19日ブルフ劇場で公開演奏が行われ大好評を博しました。ハイドンは「この曲を作っている時程自分は幸福を感じ 敬虔な気持にいたったことはない」と言っています。

「天地創造」はヘンデルの影響も見られますが全体が器楽的であることはハイドンの特徴といえるでしょう。3部よりなり、第1部は創造の最初の4日 第2部は5日目と6日目 第3部は樂園のアダムとイヴを扱っています。今日とりあげたコーラスは 第1部の終曲にあたる “Die Himmel erzählen die Ehre Gottes” と第2部の終曲にあたる “Aus Rosenwolken bricht” の部分を抜萃したものです。

マドリガルについて

マドリガルはイタリアでおこった家庭歌です。マドリガルには、形式・詩形に忠実な14世紀初期のタイプの二つがありますが、いずれも歌詞は牧歌的叙情詩が多く大変親しみやすい明るい曲です。今日、とりあげたのは無邪気な感じの“かあいらしいフィリス”舞曲の傾向をおびた“おとめは笑い”なつかしさがわいてきそうな“楽しいうれしいあの日”の3曲でいずれも後者に属します。

可愛らしいフィリス
かあいらしいフィリスは
山辺に羊をかう
若者らそのゆくえ知らず
ただフィリスを愛するアミンタスは
どこもここもさがしまわり

ようやくに見つけて
ともによろこびあった
ともによろこびあった
おとめは笑い
おとめは笑い

美しく青きドナウ

元来 声楽曲が不得意だったシュトラウスは、1817年42才の時ウィーン男声合唱団の依頼で カール・ベックの詩「美しく青きドナウの辺り」を管弦楽伴奏用の合唱曲にしたものです。

静かな導入部と5つの異ったワルツ、短い終結部なりますが、流れが大変美しい曲です。我々も特に曲の流れに重点をおき練習しました。

沖 雄 和 祐

はいまあと 一 団員ぶろふいる

マネージャー
指揮者

林 恒徳
沖 吉和祐
林 哲三

テーマ もしあなたが、後、三日で死ななきゃならぬとしたら、何をしますか

Soprano

真継 朋子 (II 文 高津)

自分にとって最高の生き方をし、最後の三日も特別な事をしないでいられたらいいのになあ……

浅原 岳子 (I 薬 北野)

初めの二日間は この世で一番尊敬している人の所へ行って語り合います。三日目には静かな山奥へ一人歩いてゆきながらボックリいってしまいたい。

坂本 正子 (I 理 広大付属)

親鸞の如くな人になれるものならなりたい。それが私の一番のあこがれなのだから。革命的反逆兒である宗教家。

大岡 茂子 (III 文 旭丘)

Alto

白石 俊子 (II 文 高松)

潜水艦でインド洋を突進してアフリカに直行。砂漠で灼熱の太陽を仰ぎたい。次に後進国を歴訪してできるだけ多くの人達に接し言葉を交えたい。

鈴岡 宏子 (II 薬 広大付属福山)

後に残る人々の幸福を祈りながら最後の日々を静かに美しく二人ダケで過したい。(ミナ殺しチヤエバ心残リナクテ一番イイケドデキナイワネ。

宮後 純子 (II 薬 山口)

どこか誰も知らない静かな所に寝ころんで吸いこまれそうな青い青い空をながめて死を待ちます。

湧井 純子 (II 文 須磨)

もし世界が全滅するのではなく私一人がこの地上から消え去るのだとしたら遺品、日記の整理に3日ぐらいすぐ経ってしまうことでしょう。

井土 武子 (I 法 大手前)

私の愛する人々の幸福と出来る事ならもう少しでも命の延される事を心の底より祈ります。

宇野 純子 (I 文 大野)

一日目…まず月世界へ行って、二日目…地球上もどって○○さんと思いきり話し合う、三日目…静かに念佛をとなえて無心の境に入りたい。

Tenor

林 恒徳 (IV 文 千葉一)

何もしたくない。ただ、何年も生き続けるとしたら決して言えない一言をあの人に告げておきたい。そして自分の生涯の意義を静かに考えたい。

常松 範子 (I 薬 出雲)

三日間の執行猶予なんてたまらないから、三日間と限らずにすぐに死にたい。

野口 泰子 (I 薬 膳所)

愛する人々に囲まれてやすらかにねむりたい。それが不可能なら涙ながらに辞世の歌を歌います。涙がかわき心やすらぐまで。

村田 幸子 (I 文 大手前)

なにもかも忘れて、自然の日光のもとで、音楽を聞いたり、かわいい甥と遊んだり、のびのびした童心の絵を書いてみたい。

和田 啓子 (I 文 甲南女)

自分がこころからの信頼を寄せる人のところへ行って自分のすべてを語りたいと思います。

谷 之平 (I 文 鴨沂)

どんな苦しい時にも常に希望と憧れを持って祈ります。幸運を……。この場合バッハかモーツアルトの音楽を聴きながら静かに……。

千葉 節子 (I 文 山形東)

たぶんおそらく大好きな○○を食べることでしょうが……。あとは何をするでしょうか、あててごらんなさい。

佃 延子 (I 薬 洛東)

初日は友と語り合い、残り2日で世界一周し、死の直前にロケットで4次元の世界に行き、彼と共に暮したい。

寺田 正子 (I 文 岸和田)

雪にうもれて死にたいからアルプスかヒマラヤの万年雪のつもっている所へどんどん登って行き最後の名残を惜しむ。道連れがあるとなお良い。

道浦 礼子 (I 薬 上野)

ただもうワァワァなきます。それで少しサッパリしたら、いつもと同じように三日間をせいぜい楽しめます。

八木 陽子 (I 薬 北野)

はじめの二日間は、今までと同じ様に生活し、最後の一日は、机を整理して、アルバムを見ながら、静かに死を待つ。

沖吉 和祐 (III 教 広大付属)

何でも願いをかなえてくれるというアラジンのランプを捜し、四十年の命をもらう。まだ死にたくないやー。

Tenor (続き)

野口 直樹 (II 工 佐世保北)

今のぼくは絶対に死ねない。あまりにも、多くのことをやり残しているから、神様もおゆるし下さるであろう。

林 弘二 (II 工 光)

じたばたせずに、洛北あたりの静かな庵で来し方行く末を思うと共にできるだけ多くの本を読むであろう。

林 哲三 (II 理 朱雀)

第一日は、一日中稻刈りを手伝い、次の日は幼稚園に行って子供達と遊び、最後の一日は、山を歩きまわって「死にたくない」と大声でうたう。

大平 公雄 (I 工 大手前)

素朴と愛に満る如き心で残る月日を美しく静かに生きたい。過去のよき思い出に乱るる心をなぐさめながら。

北村 孝雄 (I 工 瀨)

金がないから腐った革を腹いっぱい食べて、腹がくだったところでハンモックに横になって、声を限り歌う。

佐藤 茂樹 (I 法 大手前)

こんなアンケートは愚劣だ。事、人の生死に関する限り if という言葉は使いたくない。強いて言うなら満足のいくよう生きたい。

沢井 正治 (I 農 洛西)

山から丸太を伐切してカヌーを作り食料を満載して独りアマゾン河の奥地へ向かって出発する。

大塚 岩男 (II 工 浜松西)

Bass

高松 健 (IV 経 芦屋)

もし子供があるとしたら、子供がピアノを弾く傍で譜めくりしてやり、モーツアルトの連弾をし、共にブーフーウーを観る。

田中 恒夫 (IV 法 瀨)

おとなしく死を待つなんて柄にあわないからできるだけ逃れる方法を考えます。実質的には何もできないかも知れないけれど。

滝沢 宏一 (III 工 長岡)

去り逝く僕のため涙する人の瞳に我が魂の宿らんことを祈る。

北脇 重宗 (II 工 新居浜西)

こんな事を考えるよりは寝ている方が楽しそうだ。

辻 和郎 (II 理 豊中)

せめてその三日間だけでも美しく生きてみたい。ただそれだけ。でもどうせ又…………。いっそのこと寝て暮すか。

村井 忠司 (II 理 旭丘)

身も心も捨て去って（それは学問も、教養も、そして肉体も意味しますが）しかもそこに厳然としてあるもの。それをつかみたいと思います。

角 建治 (I 経 曇所)

あと三日しか命がないと思ってみると僕でも遺言を残して置きたい。「我々のハイマート地球は一つのものである。」

武光 重英 (I 薬 安城)

静かな山寺に籠り厳しく座禅を組み悟りを開くべく努めたいと思う。

中川 端 (I 農 洛北)

世界中で一番長いロウソクを買い燃えつきんとしているロウソクに継ぐ「何かの話のように他人のロウソクを折らないのがミソ！」

中西 孝 (I 文 伊勢)

悟りの境地に達するという薬をのみその利目がなくなったら睡眠薬を飲み眠るがごとく死ぬ。

橋弥 良一 (I 法 天王寺)

この演奏会がおわればまず友達と飲みに行ってさ、ぐてんぐてんによってさ、友達にかえす約束で金をださせるね。まさか天国まで金をとりにこないよね。

山口 正隆 (I 工 甲陽)

人のいない小川のせせらぎの聞える山の中へ行き思索をし、読書をし静かに死を迎える、これみんなうそ。

吉川 一雄 (I 理 大手前)

三日間死から免れる方法を考え続ける。死のために自分を美しく作り上げる事だけは絶対にしない。生きよう、どうあっても！俺は生きるぞ。

吉瀬 康之 (I 工 甲陽)

懸命になって僕の心に住んでいるあの人を探し訴えます。その人の瞳に眞の悲しみを見つければ満足して死んでゆけます。

井沢 宏充 (I 経 天王寺)

第一日：石屋へ墓を注文に行く 第二日：葬式の予行演習 第三日：お別れのパーティー

太田 光雄 (I 工 松阪)

どのようにするでしょうかね。現実にそういう状態はないから想像できないし、予想できるロマンチックな問でないですね。

田中 康之 (I 文 北野)

僕は眠る、不信のあぶくがグツグツ音をたて、怒りの泥がダバダバ渦まく、どんより淀んだ暗い沼で、三日間僕は眠る。

中村 紘一 (I 理 甲陽)

まだ死ぬ事はあるまいとかをくくって不安ながらも遊びだらだらすごします。

中村 行宏 (I 工 西京)

先ずウィーンへ飛んでカラヤンにたのみ、ウィーンフィルとベルリンフィルを振らしてもらう。その後フィンランドの湖と森を歩きまわりたい。

彦坂 正道 (I 理 新潟)

その時、自分が動物的「生」衝動以上のものでありえたなら自己の人間としての存在意味を特殊的に問うる「時」として生かしたい。

長安 敏夫 (III 工 天王寺)

池原 善弘 (I 文 糸魚川)

明るい店内
廉価美味・栄養満点
ぜひ一度試食を

鈴蘭食堂

東一条電停西入ル南側

靴の事なら 何んでも揃う

KK京屋靴舗

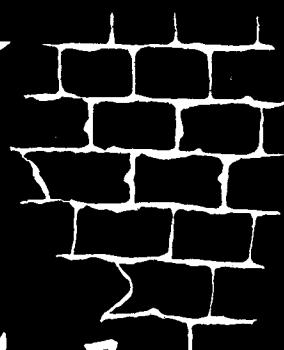
(ショップリーグ店)

銀閣寺電停上ル

TEL ⑧ 3480・3854

Midnight Concert

毎月第2土曜日Am 12時より
開催致します。(チケット ¥1.00)



名曲珈琲

ミーちゃん

河原町蛸薬師(丸善南側東入) TEL(22)5765

語学テキスト(英・独・仏)全部そろえてございます。御選択にどうぞ

ナカニシヤ書店

京大正門前

TEL 77-3509

受験、就職、婚礼 スタデオ撮影全般

三共写真商會

百万遍交叉点上ル

TEL ⑧3478



ヤマハピアノ

3つのプレゼント

- 大変有利な予約販売開始 ¥ 1,000より
- 簡単な月払い方法
- 頭金なしで御購入願えますピアノローン

十字屋樂器店

本店 京都市中京区三条寺町東②0246
レコード部 三条河原町下ル ②5469
出張所 大阪・舞鶴・香里・高槻・茨木

*Café de
Césario*



喫茶

セザリオ

京.百万辻 西北角
PHONE 78-3819